



第54回

室蘭工大国際セミナー



クラウゼ教授の最終講義 海外との人的交流はなぜ必要か ～室蘭流のさらなる国際交流展開を期待して～



講師：室蘭工業大学ひと文化系領域 教授

クラウゼ小野 マルギット 氏

出身国はドイツ。1980年6月、フランス・プロヴァンス大学人文学部応用外国語科卒。2004年9月、オーストラリア・マコーリー大学にて応用言語学修士。ドイツ・フリードリヒ・シラー大学イェーナにおいて、異文化理解指導員資格取得。1980年以降、北海道を拠点にドイツ語教育、欧州文化論研究、文化交流・コミュニケーション指導に従事。2003年より本学に奉職。2014年に教授となり、現在に至る。



室蘭工大紀要第70号にも執筆させて頂きましたが、海外への最初の一步は、後々のご自身の活躍の場を一層広げ、重要な役割を果たします。これまでのヨーロッパ研修を通して見てきた、各々の成長や発展の足跡について、最後に独自の視点で述べ、今後の期待をお伝えします。

2024年 **2月8日** **木** 18:00-19:30

室蘭工業大学 教育・研究1号館(C103室)



室蘭工大国際セミナーは、世界のさまざまな国や地域について勉強し合い、国際的な視野を拓けることを目的としたセミナーです。入場無料で、どなたでも自由にご参加いただけます。お問い合わせの上、多数ご参加ください。

室蘭工業大学国際交流センター (TEL: 0143-46-5886)

これまでの開催概要は、室蘭工大国際交流センターのホームページでご覧いただくことができます。

<https://u.muroran-it.ac.jp/oia/introduction/seminar.html>